

横浜市日吉地区センター 指定管理者事業計画書

申込年月日 令和3年6月7日

| | | | | |
|------------------|---|--------------|--------------|--------------|
| 団体名 | 一般財団法人 こうほく区民施設協会 | | | |
| 代表者名 | 飯山精三 | 設立年月日 | 平成23年7月6日 | |
| 団体所在地 | 〒222-0011 横浜市港北区菊名六丁目18番10号 | | | |
| 電話番号 | 045-435-2651 | FAX番号 | 045-434-6402 | |
| 沿革 ・ 設立の経緯 | <p>当協会は、前身団体の設立以来、地域に生まれ育てられ、地域のために、港北区内の施設の管理運営に26年の実績と経験を重ねてまいりました。その間、地域の皆様とご利用団体にご満足いただけるよう、その声をよく聴き、常に親切で時代に合わせた、質の高いサービス提供に努めています。</p> <p>平成7年～ 港北区内の地区センター、こどもログハウス及びコミュニティハウスの管理運営を担う各施設の運営委員会を一元化する形で、当協会の前身、港北区区民利用施設協会が任意団体として設立され、施設の運営を開始しました。</p> <p>平成23年～ 新たに法人格のある、一般財団法人こうほく区民施設協会を設立し、責任ある運営体制に強化しました。旧協会から事業を引き継ぎ現在に至ります。</p> <p>現在 地区センター4館、コミュニティハウス2館、こどもログハウス、スポーツ会館、学校併設型コミュニティハウス3館の管理運営を受託しています。</p> | | | |
| 業務内容 | <p>1) 区民利用施設等の運営管理</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区センター、コミュニティハウスを初めとした受託施設を、幅広い世代の皆様へ安全安心で・快適に・楽しく・ご利用いただけるよう運営しています。 コロナ禍にあっても、消毒や換気など万全の対策を施し、ご利用の制限を分かりやすくお伝えして、地域の大切な施設を守り、ご愛用いただいています。 港北区の各種施策に協力しつつ運営し、また、一部施設では、災害時の自主避難場所や帰宅困難者一時滞在施設として、人々の命を守る役割を担っています。 <p>2) 地域での顔の見える絆づくりや交流を促進する事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の皆様の交流が深まり、活力とふれあいある地域社会の実現のために、地域団体や関係機関、地域の施設と連携することで、時代に即した、幅広い関心に応える、多様な自主事業やイベントを企画・実施しています。 <p>3) 地域の一員として、地域活動、地域課題解決のご支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の皆様の自主的な活動がより活発になり、地域諸課題の解決につながるご支援をしています。また、地域デビューのご案内やボランティア体験などの機会を提供しています。 <p>さらに、引き続き生涯学習の機会・情報提供も致します。</p> | | | |
| 担当者 連絡先 | 氏名 | | 所属 | |
| | 電話 | 045-435-2651 | FAX | 045-434-6402 |
| | E-mail | | | |



日吉地区センター本館



日吉地区センター別館

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について
 イ 応募団体の業務における日吉地区センター指定管理業務の位置づけ
 ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

■ 当館の運営指針「継続と変化の調和を目指して」の実現

- ① ①良い事業・良い関係・良い雰囲気は継続・発展させ、新しい事業にも積極的に取り組みます。
 ②地域ニーズに応え、夢のあるわくわくする事業を通じて、満足感と親しみある施設運営を実現します。
 ③研鑽に努めサービスの向上を追求し、その成果を確実にお客様にお届けします。
 ④コスト意識を持ち、最少の経費で最良のサービスをお客様に提供します。



| | |
|------|---|
| 業務概要 | ①地域の皆様やご利用者のために、安全で快適な施設づくり、時代に即した施設運営（例：迅速な修繕、簡単な予約、コロナ対策の徹底、ネット活用、快適なトイレや水回り） ②魅力ある講座やイベントの開催で、地域の自主的な活動やつながり作りをお手伝い ③ストックマネジメントの考え方にに基づき、大切な施設の長寿命化につながる保守管理 |
| 特色 | ①地域住民を主体とした施設の管理運営のために、地域を中心に設立された団体です ・横浜市指定管理者制度運用ガイドライン上の市内中小企業等に該当 ・役員17人中15人、職員115人中97人(84%)が港北区在住。地域に即した運営を実現 ②配当や役員報酬のないスリムな運営で各施設のサービス向上や保守に全力を注ぎます ③受託施設と協会事務局は、全て港北区内。組織内の情報共有や区役所と迅速な報告・連絡・相談が可能。災害等の緊急事態にも、いち早く区民の皆様のために行動できます。 ④永年の地域密着運営で幼少期からのご利用者が多く、その中で意欲ある方が職員に応募し、愛着ある施設でいきいきと働いています |

イ 応募団体の業務における、横浜市日吉地区センター指定管理業務の位置づけ

① 地区センターの運営は、当協会発足以来の根幹事業です

・施設の運営を通じ、地域交流の推進、ふれあいと活力ある地域の実現を目指します。

② 地区センターは、地域社会の大切な拠りどころ・シンボルになっています

・日吉地区センターは、地域からの「図書館を作って」「集会する場所がほしい」との強い要望により昭和53年に市内で5番目、区内で初めて開設され、地域の皆様にご愛顧いただいています。
 ・経験ノウハウを惜しみなく注ぎ「皆様にとって、さらに使いやすく快適に」強い決意で運営します。

③ 地域はもちろん、地元関係機関・団体・学校・幼稚園保育園・商店街事業社とも密接に連携

・地区内に慶応大学日吉キャンパスがあり、大学や大学生との連携した事業を展開します。
 ・子育て支援・子ども青少年の健全育成、元気高齢者の活動・活躍の場、多世代や障害者が集う地域の居場所、生活に困難を抱える方の支え等、令和3年度から始まる第4期港北区福祉保健計画(日吉地区計画)の推進と課題解決に沿った運営を地域の皆様と一緒に進めます。

④ 当協会運営の他の地区センター等と補完し合い、時代にあわせた積極的な運営を進めます

・コロナ感染症には、常に最新の対策を取り入れ、安全安心なご利用を実現します。
 ・地区センター4館共通の「部屋予約システム」により、コロナ禍にあっても、ご自宅にいながらスマホ等から簡単に4館それぞれの予約ができ、ご利用者の利便性の向上と利用者の増につなげます。

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

| 現在管理している施設種別 | 施設数 | 現在管理している施設種別 | 施設数 |
|------------------|-------|--------------|-----|
| 地区センター、コミュニティハウス | 6 | こどもログハウス | 1 |
| 学校併設型コミュニティ施設 | 3(委託) | 小机スポーツ会館 | 1 |

R3年 ネット予約状況

| | 4月 | 5月 | 6月 |
|---------|-------|-------|-------|
| エントリー数 | 183 | 200 | 205 |
| ネット予約数 | 129 | 139 | 145 |
| ネット予約割合 | 70.5% | 69.5% | 70.7% |



(2) 日吉地区センター管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

■ 地域の方が生き生きと過ごせる場の実現を目指して

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

| | |
|---------|--|
| 設置目的 | 地域の住民が生活環境向上のための自主的活動や、スポーツ、レクリエーション、クラブ活動等を通じた相互交流を深める場として、設置されています |
| 港北区運営方針 | 基本目標：活気にあふれ、人が、地域がつながる 「ふるさと港北」 考え方：①安心して、安全に暮らせるまちづくり ②地域で支えあう福祉・保健のまちづくり ③活気にあふれるまちづくり ④協働で進めるまちづくり |

設置目的や区政運営方針を踏まえて、日吉地区センターの運営に当たります。

(1) 乳幼児から高齢者まで、どなたも安心して快適に交流できる場を提供します

- ・地域や利用者とのつながり、取組を大切に継続・発展させ、地域の皆様の拠りどころとして運営します。

(2) 地域の皆様や団体、施設、機関と顔の見える関係を作り、連携により事業を進めます

- ・地域の一員として、地域の力を活かした人々のつながり作りを進め、事業やイベントを実施
- ・子育てから高齢者元気づくりまで、今必要な活動をご支援して、健やかな暮らしのお手伝い

イ 地域特性、地域ニーズ

| | |
|---------|---|
| ①地域特性 1 | ・日吉地区は港北区の北部に位置し、東急とグリーンライン「日吉駅」があり、交通結節点として便利な慶応大学がある共同住宅に住む人の割合が多い地域 |
| ②地域特性 2 | ・人口約 74,000 人。人口・世帯数は緩やかに増加。グリーンライン沿線で増加する傾向がみられ、25～49 歳が多い年齢構成。年少人口 12.4%、生産年齢 68.1%、65 歳以上が 19.5%ですが、今後徐々に高齢化が進んでいきます |
| ③地域特性 3 | ・地区周辺には慶応大学、慶応中高校、日大中高校、中学校 2 校、小学校 6 校、その他幼稚園保育園があり、多世代が居住している地域です。小学生の増により、R2 年 4 月に箕輪小学校が開校しました |
| ④ニーズ 1 | ・「ひとつプラン地区別目標」では、子どもから高齢者まで安心して暮らせるまち・健康づくりと交流で元気に暮らせるまち・安全安心に暮らす環境が整うまち、を目指しています |
| ⑤ニーズ 2 | ・子育て世帯が多く暮らしていて、子育て支援の取組も活発に行われています |
| ⑥ニーズ 3 | ・地区が広いので、5つのエリア毎にサロンや居場所の運営等を実施しています |

地域特性やニーズを踏まえて

- ①団体サークルの活動の場の提供を基本に、町内会や地域団体の活性化に幅広く貢献（町内会、商店会が実施する「日吉グリーンアクション」に参画 など）
- ②地域ケアプラザ等と手を携えて、子育て、青少年、働き世代、高齢者、障害者に必要な事業の実施（50～70 代男性の仲間づくりの「男のセカンドライフ」講座 など）
- ③幅広い世代が集い・交流できる「地域のお茶の間」として、居心地の良い施設づくり
- ④講座やイベント、施設サポーター募集などで「地域に新しいお友達ができる」きっかけ作り

ウ 公の施設としての管理

基本は、誰もが平等公平に、安心して使える、「また来たくなる」施設となるように

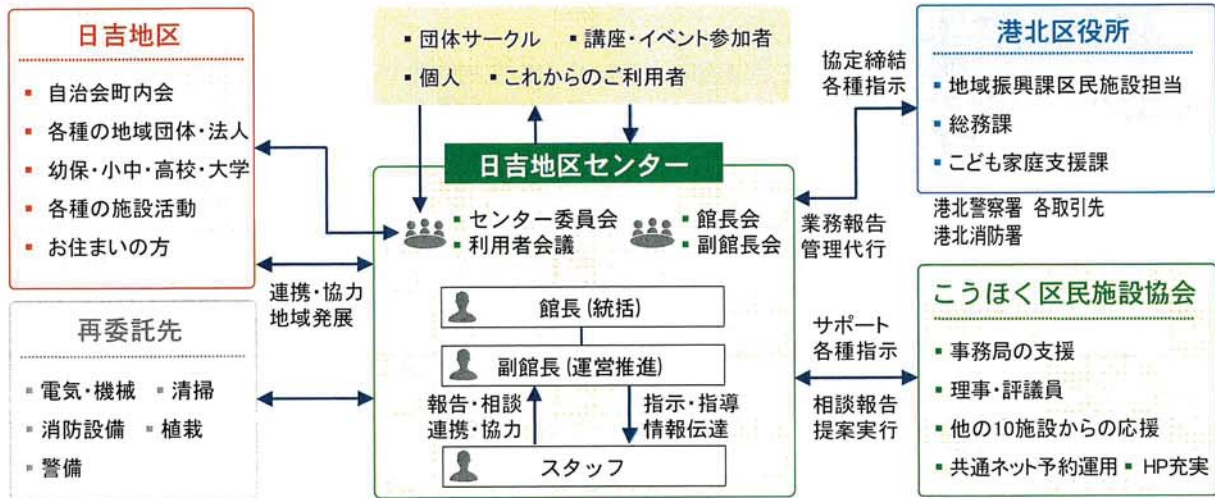
| | |
|---------|--|
| ①公平公正 | ・どなたにも平等な施設のご利用、ネット予約導入と機械抽選、法令遵守と個人情報保護や人権尊重、事業計画や実績の公表 |
| ②お客様本位 | ・親切で公平な接遇、見て伝わり読んで分かる情報提供、素早い修繕や物品の補充 |
| ③声の尊重 | ・ご利用者の意見を素早く反映、地区センター委員会や利用者会議の提言を実現、区と綿密な協議、十分な周知期間で円滑に新サービスへ移行 |
| ④コスト意識 | ・管理料の元は税金という明確な意識、収入の確保、サービスや小破修繕へ積極投資 |
| ⑤環境への配慮 | ・節電(LED 照明、人感センサ)、節水(自動水栓)、再生可能エネルギー由来の電力購入等 SDGs を実践 |

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

管理運営に必要な組織

地域や関係機関との連携を大切にし、安全安心な地域の拠り所として運営いたします



人員体制 (職員数 15 名)

①館長と副館長には、施設の管理運営や地域とのつながり作りの経験が豊富な現任者を配置します

- ・ご利用者へのサービスと施設の保安全管理を滞りなく進めます。
- ・地域の想いを実現する能力のある人材を充て、元気な日吉地区づくりのお役に立ちます。

②スタッフには、近隣在住で、心のこもったお客様対応ができる方を配置します

次のスタッフを育成・配置します

- ・ご利用者の思いを受容し、公平かつ適切な応接ができる。
- ・相手の立場に立って、思いやりのある親切で丁寧な応接ができる。

| 職種 | 人数 | 事務分担 | 勤務形態 |
|-------------|-----|---|-------------------------------------|
| 館長 常勤 | 1名 | 統括、施設の安全管理、感染症予防対策、地域・区役所・関係先との連携や調整、労務管理、研修等 | 早番遅番のローテーション |
| 副館長 常勤 | 2名 | 館長補佐、事務経理、スタッフ指導、施設設備管理、事業企画、広報、地域・ご利用団体との連携、団体サークル活動の支援等 | 副館長1名は主に総務を担当、もう1名は主に事業を担当 |
| スタッフ パート | 12名 | 受付・案内、消毒や換気、館内美化、物品貸出、図書貸出し蔵書管理、事業実施補佐等 | 午前午後夜間の3枠に4名ずつ配置 2班体制で隔週勤務(7勤7休) |

(勤務のローテーション)

- ・常勤者1名を含む常時3名体制。繁忙時などもシフト変更で安定したサービスを提供
- ・働き方改革に基づき休暇取得を推奨し、ワーク・ライフ・バランスを配慮しています。

平日勤務例

| | 8:45 | 9:00 | 11:30 | 12:45 | 13:00 | 13:15 | 16:45 | 17:00 | 17:15 | 21:00 | 21:15 |
|---------------------|-----------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 館長・副館長 (ローテーション) | 早番 | | | 遅番 | | | | | | | |
| | (日曜祝日の場合) | | | | | | | | | | |
| 午前スタッフ | 2名 | | | 2名 | | | 2名 | | | | |
| 午後スタッフ | | | | 2名 | | | 2名 | | | | |
| 夜間スタッフ | | | | | | | 2名 | | | | |

開館時間

③こうほく区民施設協会に「地域交流コーディネーター」1名の配置を検討します

- ・各地域に出向いて個々の事情を把握し、意見・想いを聴き、地域と共に考え・実践する能力のある人材を充てます。
- ・行政で地域振興・地区担当、協会館長、又は同等業務の経験者の採用(または業務委託)を想定します。

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

■ 個人情報保護に万全を期すため、責任体制を明確にして、法令規則を遵守し適正に執行します

| | | |
|---------|----|-----------------------------|
| 管理者 | >> | 〈 事務局長 〉 取得管理を統括 |
| 責任者 | >> | 〈 館長 〉 適切な管理、研修、コンプライアンスの推進 |
| 取扱の3大原則 | >> | 十分な理解＋愚直な手順＋事故発生時の迅速対応 |

個人情報保護の体制と取組み

| | |
|--------|--|
| ①法令遵守 | ・「個人情報の保護に関する法律」及び市の「個人情報取扱特記事項」の遵守 ・外部委託事業者にも、研修の実施と適正取扱の誓約書提出を徹底 |
| ②規程と研修 | ・日々の業務＝当協会の「個人情報保護に関する方針」及び「各規程」に基づき遂行 ・全職員に研修＝個人情報の重要性や取扱を学ぶ、研修結果報告書及び誓約書を提出 |
| ③取得 | ・必要最低限とし、本人の了解を得て取得 ・利用目的や取扱い範囲を明示する |
| ④利用 | ・セキュリティ対策済のパソコンで事務処理 ・情報流出がないよう持出し制限 |
| ⑤保管 | ・鍵のかかるキャビネットに保管し、必要以外の職員が閲覧、持ち出しできない措置 |
| ⑥廃棄 | ・書類はシュレッダー処理 ・パソコン廃棄はハードディスクの物理的処理を確認 |
| ⑦漏洩防止 | ・基本中の基本ダブルチェックを徹底、ミスを起こさせない「仕事のダンドリ」を工夫 |
| ⑧事故発生時 | ↓最優先は確認と謝罪（①漏洩範囲の確認 ②ご本人へお詫び ③事務局や区へ報告） ↓回収と報告（④漏洩先から漏洩情報の回収と謝罪 ⑤ご本人や関係者へ結果報告） ↓原因究明と改善（⑥原因を特定し防止策を策定 ⑦再発防止策の速やかな実施） |

職員研修計画

- ・研修には時代に即した内容を盛り込み、多くの職員が参加できるように計画的に実施します。
- ・職員の育成は館長副館長が担い、日々の業務を通じた習熟向上を図ります。
- ・ご利用者の思いを受容し、公平かつ適切な応接ができ、相手の立場に立って、思いやりのある親切で丁寧な応接ができるスタッフを育成します。

| 研修名 | 対象 | 内容 |
|----------------------|-------|---|
| ①新任職員研修 | 採用前後 | ・1日の業務の流れに沿った研修、公共施設職員の心構え等 |
| ②接遇研修 | 初任者対象 | ・外部講師から接遇やクレーム対応、顧客満足度向上を学ぶ |
| ③スキルアップ研修 | 施設 | ・実務の技量向上（例：ネット予約、図書貸出） |
| ④個人情報保護・コンプライアンス研修 | 集合&施設 | ・個人情報保護責任者（館長）が実務の取扱を研修 ・法令遵守や社会的良識に基づく公平公正な業務執行を学ぶ ・ハラスメントや不祥事について、事例から考える |
| ⑤人権啓発研修 | 集合&施設 | ・人権の大切さと尊重を基礎に施設運営を学ぶ機会 |
| ⑥感染症対応研修 | 施設 | ・コロナを初めとした感染症対策を学ぶ |
| ⑦事故防止研修 防災研修 | 集合&施設 | ・お客様と職員の事故防止と適切な予防、発生時の措置等 ・消防署の指導のもと、避難誘導や消火訓練等を実施 |
| ⑧SDGs、環境研修 | 施設 | ・ヨコハマ SDGs デザインセンター会員法人として取組を学ぶ |
| ⑨救命・AED 操作研修 | 施設 | ・心肺蘇生法、AED 操作等の救命措置を学ぶ |
| ⑩職員ミーティング 職員OJT研修 | 通年 | ・館長を中心に業務の改善、利用促進、行事運営等について話し合い、情報共有し、お客様対応に生かします |

※ 施設での研修は、全員が対象。「集合」は、こうほく区民施設協会が実施

| 研修名・会議名 | 頻度 | 内容 |
|-------------|--------|------------------------------------|
| ①館長会・副館長会 | それぞれ隔月 | ・業務取扱や事務処理の徹底、好事例の共有等、施設運営の向上につなげる |
| ②公共建築物管理者研修 | 年1回 | ・施設管理、点検維持方法の注意点の説明 |

(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

■ 常に備え、安全を確保します

(ア) 防犯、防災その他の災害・事故予防の計画

- ・緊急事態発生時には、①お客様の安全確保 ②施設の保全 ③運営の継続判断 が重要です。
- ・スタッフの行動手順を定め、マニュアル(危機管理・災害対応)により発生時に迅速に対応します。

| 対応 | 内容 |
|-----------------------------------|--|
| ①感染症対策 (詳細別掲) | <ul style="list-style-type: none"> ・多くの方が触れる箇所(ドアノブや手すり、操作ボタン等)を繰り返し消毒します ・手指消毒やマスク着用をお願いし、寒暖にかかわらず換気を実施します ・利用制限を分かりやすくお伝えし、安全安心で持続的な施設運営に努めます ・コロナウイルス等の最新の感染症情報を職員・スタッフに研修等で周知し、正しい情報に基づき行動します |
| ②防 災 | <ul style="list-style-type: none"> ・市や区の「防災計画」に基づいて、施設の安全対策を整えます ・0JTで常に備え、年1回防災訓練を実施します ・皆様の安心のため館内に「ハザードマップ」「港北区医療連携マップ」を掲示します ・災害対応自動販売機を設置し、災害時には飲み物を提供します ・応急備蓄物資や防災用品を適切に保管し、避難経路をハッキリ掲示します |
| ③帰宅困難者 一時滞在施設・ 自主避難場所 運営 | <ul style="list-style-type: none"> ・平常時から、区の担当者と避難者受入や館内設備の操作訓練を実施します ・令和元年台風19号の受入経験から、地域とともに避難者の生活環境向上と不安解消を第一に備えます(トイレトーパー備蓄、大型モニターで災害情報番組上映等) ・発生時には、コロナウイルスやノロウイルス等の感染予防についても区と連携して実施します |
| ④故障や事故の 予防 | <ul style="list-style-type: none"> ・事故防止チェックリストに基づき、館内外の巡視を日々実行します ・専門業者による定期設備点検に加え、こまめな日常点検で設備を安定稼働させます ・夏の猛暑のときには、水分補給や無理のないご利用を呼びかけます |
| ⑤不審者対策 犯罪予防 | <ul style="list-style-type: none"> ・館内へ防犯カメラを設置し、心理的抑止と問題発生の実事を記録します ・挨拶や声掛け、巡視を重ね、迷惑行為には管理者権限を以て適切に対処します |

(イ) 事故発生時の体制

- ・迅速な対応ができるよう、職員・関係機関・業者等と緊急連絡網を構築します。



(ウ) 緊急時の対応

- ・ご利用者や近隣の皆様、大切な建物を守ります

| 対応 | 対応内容 |
|-------|--|
| ①備え | 危機管理マニュアルや災害対応マニュアルを備え、行動基準に基づき行動します |
| ②初期対応 | 出火防止、避難誘導、安全確保、応急手当、施設点検、事業継続等に万全を期します |
| ③人員確保 | 緊急連絡網により職員の参集に努め、施設の開錠や設備の操作運転に当たります |
| ④情報提供 | 気象情報や関連情報の収集に努め、ご利用者や避難者への的確な情報提供に努めます |
| ⑤人命第一 | 区の帰宅困難者一時滞在施設や自主避難場所の開設に協力し、多くの人の安全を守ります |

- ・大規模災害発災時は区の防災対応への協力を努めます

| 事象 | 対応 | 連絡報告 |
|---------------------------------|---|---|
| 震度5強以上の地震発生時 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員は参集して安全対策を講じる ・状況を把握し区との連絡体制を確立 ・緊急事態に備えて人員体制を整備 | 被害あり=まず区へ報告 被害なし=逐次区へ連絡、 収束後に正式報告 |
| 台風・大雨・降雪等の気象情報で 警報発令が予想される場合 | | |

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容
イ 利用確保・促進策

■ 当館の運営指針『継続と変化の調和を目指して』の実現

ア 設置理念を実現する運営内容

| | |
|---------|--|
| 設置理念 | 地域の皆様の自主的な活動による「相互交流」をきっかけにした、「地域コミュニティの醸成」「地域連帯意識の形成」が、地区センターの使命です |
| 役割 | ・設置理念を実現するために、地域の皆様が気軽集える「場をご提供」 ・地域の皆様の自主的な活動や地域の課題解決の「ご支援」「お手伝い」こそ重要 |
| 当館の運営指針 | 設置理念・役割に基づき、良い事業・良い関係・良い雰囲気は継続・発展させ、新しい事業にも積極的に取り組む「継続と変化の調和を目指して」を運営指針としています その実現のために4つの柱を定めています ①常に温かみのあるお客様対応 ②地域特性を活かした施設運営 ③お客様要望を反映した業務改善と事業展開 ④お客様の安全性を最優先にした施設管理 |

施設運営の基本的な考え方 当館の運営指針「継続と変化の調和を目指して」

- 1.乳幼児から高齢者まで、幅広い地域の皆様がだれでも気軽に安全に利用できる施設に
- 2.コロナ禍であっても必要な、地域や時代のニーズ、社会の要請に即した、多様な事業を展開
- 3.コロナ禍であっても可能な、オンラインでの活動のご支援や、安全に活動を続ける方法のご提案
- 4.地域ケアプラザ等と連携して、地域や地域の皆様が抱える課題解決のためのご支援
- 5.団体や施設ボランティアの活動体験で、地域参加のきっかけづくり、地域に入るドアの役目を
- 6.自治会町内会、団体、施設、商店街、学校等と連携した事業の実施やネットワークづくり

イ 利用確保・促進策

新たな指定管理期間の「2つの」目標

- ・コロナ感染症が収束するまでは、利用制限に基づき安全に配慮して、ご利用の継続を進めます。
- ・収束して通常運営に戻れば、ご利用者に寄り添う運営で稼働を向上。当センターを盛り上げます。

コロナ期間のご利用

利用制限に基づき、安全を確保した稼働
令和2年度実績(稼働率37.8%、利用者31,861人)に準じて

コロナ収束後のご利用

| | 平成30年度(コロナ前) | コロナ収束後の年度には |
|--------|--------------|-------------|
| 利用者目標数 | 94,176人 | 100,000人 |
| 稼働率目標数 | 43.4% | 45% |

日吉地区センターの利用促進策

日吉地区センターの利用促進は、主に次の取組で臨みます

- | | |
|--|--|
| <p>(1) 利用申し込みを簡単・お手軽に</p> <ul style="list-style-type: none"> ①施設 HP から自主事業の参加申込を可能に ②空きコマを HP や SNS でお知らせ。利用 1 週間前のコマ数制限ない利用や個人利用を呼びかけ ③料金支払いのキャッシュレス化を研究 <p>(2) 施設の魅力アップは、気持ち良い環境から</p> <ul style="list-style-type: none"> ①図書コーナー充実(本の入替え、おすすめ図書コーナー、話題の図書コーナー等) ②無料 Wi-Fi を全フロアー、全室で利用可能に ③カガ・Dc にスマホ・タブレット充電用の USB ソケットを設置 ④多文化共生時代にむけて、多言語表示、翻訳機器(ポケットク)の導入 <p>(3) 施設の利用状況に即した対応(新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①利用が少ない曜日・時間帯や人気のお部屋のキャンセル情報を発信し、利用を呼びかけ ②稼働率が低い料理室の予約可能コマ数の引き上げ、料理以外の利用事例の紹介 <p>(4) 時代の要請や今日的課題に対処した自主事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ①子育て支援や困難を抱えた青少年への支援・居場所づくりなどを地区社協等と連携 ②ハロウィン等地域の大学、商店街と連携した事業 ③国際交流ラウンジと連携した料理教室等の開催 ④フードバンク、フードドライブ団体との連携事業 | <p>(5) 1+1 を 3 にする近隣施設や企業商店街との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ①近隣の地域ケアプラザや子育て支援拠点との連携 ②商店街や近隣企業との連携 ③近隣の小中高校の学校行事や部活動とのつながり ④同じ沿線の協会施設と連携した運営や空き室の紹介、イベント開催情報 <p>(6) 暮らしに役立つ地区センター。気軽に立ち寄っていただくために広報・PR を充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ①SNS によるタイミング良い発信、文字に頼らず画像で実際の様子を伝える発信 ②動画で地区センターのご利用案内やお部屋紹介、自主事業のさわり等を提供 ③読みやすく見て分かる広報物で親しみがわく発信 <p>(7) サークルが元気になる支援、新規のご利用者となるサークル設立 各年度 10 団体程度</p> <ul style="list-style-type: none"> ①講座の開催中から受講生にサークル設立を問いかけ、優先利用など支援 ②年間を通したサークル紹介のほか、サークルの活動体験会や壁面等を利用した展示会で仲間づくりを支援 ③港北区区民活動支援センターと連携して、地域デビューや担い手育成講座を開催 ④港北区つなぎ塾の活動の紹介、活動への参加 ⑤既存サークルと合同で自主事業を行い、地域デビューを働きかけ、サークルを活性化 |
|--|--|

(4) 施設の運営計画

ウ 利用料金の設定について

■ 誰もが利用しやすい料金設定

(ア) 利用料金の設定

- ・横浜市地区センター条例が定める金額や他の地区センターの水準を考慮して料金を設定します。
- ・日吉地区センターについては、現行の利用料金を継続します。
- ・ご利用者の立場から柔軟なお部屋の利用を実現し、ご負担に見合う利便向上を図ります。

| 特色及び変更点 | 内容 |
|-----------------------------------|--|
| ① 利用予約上限回数の緩和 | ・ネット予約の抽選は2コマまで、利用前月から4コマまで予約可能に ・利用1週間前から予約回数の制限をなくし、空きがある限り利用可能 ・お部屋の予約変更は何回でも可能 |
| ② 部屋利用料金の支払い | ・コロナ対応も考えて、ご利用当日の利用開始までにお支払いいただく仕組みに変更 ・料金支払いのキャッシュレス化(交通カード・スイカ支払)の研究 |
| ③ 部屋の柔軟なご利用や コロナに即したご利用の 開拓 | ・コロナで学校施設が使用制限される大学生の部活サークルにPRし、活動場所としての利用を促進 ※将来の利用者確保にも ・料理室の本来用途外のご利用を提案 ・直前で団体利用時間帯が空室(特に夜間)の場合、個人の学習利用等を可能に |

(イ) 利用料金表

| 室名 | 利用料金(円) | | 説明 (部屋の定員と主な用途) |
|----------------------|------------|------------|----------------------|
| | 1コマ(3時間単位) | 1時間(延長・当日) | |
| 中集会室 | 870円 | 290円 | 40名 会議、講座、合唱、パソコン教室等 |
| 料理室 | 480円(2時間) | 240円 | 25名 料理 |
| 和室 [Ⓐ] 5.5畳 | 300円 | 100円 | 8名 茶道、舞踊、着付け等 |
| 和室 [Ⓑ] 8.7畳 | 450円 | 150円 | 12名 同上 |
| 和室 ^{Ⓐ+Ⓑ} | 750円 | 250円 | 20名 同上 |
| 会議室 | 330円 | 110円 | 16名 会議、講座、パソコン教室等 |
| レクホール | 400円(2時間) | 200円 | 120名 卓球、ダンス、太極拳、体操等 |
| 別館 1 | 480円 | 160円 | 24名 会議、講座、体操等 |
| 別館 2 | 360円 | 120円 | 18名 同上 |
| 別館 3 | 360円 | 120円 | 18名 同上 |

※別館の仕切りを外して2部屋、3部屋使うときは、その合計の定員、料金

(ウ) 減免や優先利用

- ・利用料金の減免や優先利用などについて、各団体から申請があった場合には、ガイドラインに従って活動内容や公益性から館長が判断します。

使ってみたくなる「魅力向上」と「部屋の新たな活用」の提案を組み合わせでご案内することで、さらなる利用促進につなげます。

| | |
|--------|--|
| ①魅力向上 | (45周年記念イベント) 2023年に迎える開館45周年を記念したイベントを通じて、利用者・地域の皆様だけでなく、普段来られない方にも参加いただき、地区センターの魅力を伝えます (レクホール) 音響設備を更新します (レクホール) 卓球フロア仕切りフェンスを購入します (花壇) 季節の花で彩ります (料理室) 各種団体・国際交流ラウンジの協力を得て、離乳食講座、多文化を理解する料理教室等を行います |
| ②新たな活用 | (1階エレベーターホール) 勉強スペースや貸しスペースに活用します (和室) ヨガ・体操などでの利用を周知します |

(4) 施設の運営計画

- エ 利用者ニーズの把握と運営への反映
- オ 利用者サービス向上の取組
- カ ニーズ対応費の使途について

■ 利用者ニーズの実現を目指して

エ 利用者ニーズの把握と運営への反映

- ・地域やご利用者の意見を反映し、施設と運営双方を時代の求めに合わせて継続的に改善します。
- ・ご利用の多い「女性」「高齢者」「子育て世代」「小中高校生」に喜ばれる施設運営を実現します。

寄せられた意見・苦情を真摯に受け止め、運営に反映させます。



施設委員会、利用者会議、アンケートやご意見箱の声の回答への流れ

| | |
|--------------|---|
| ①日々の意見収集 | ・受付でお客様に「二言挨拶（例：こんにちは。暑いですね。）」のお声がけ ・会話を糸口に、お客様のお気持ちや意見要望を収集します |
| ②会合や行事の場での聴取 | ・館長や地域コーディネーター（仮称）が地域の会合や行事に出向きます ・多くの方と接してご意見をお聞きし、ご利用のない方の声もお聞きします |
| ③ご意見や苦情への対応 | ・厳しいご意見や苦情は「期待」「提案」ととらえて、運営に生かします ・サービスに落ち度があればお詫びし、再発防止に向けて改善します ・実現困難な内容は、理由を丁寧にお話してご理解いただけるよう努力します |
| ④組織内共有 | ・回答や改善策を職員に共有し、館長・副館長会議を通じて改善を一斉実施 |

オ 利用者サービス向上の取組

| | |
|---------------------|--|
| ①「初めて」の方に特に優しいご案内 | ・戸惑いがちな初めてのご利用者には、特に親切な対応を徹底 ・受付や施設 HP で、施設の特徴やご利用方法を分かりやすく説明 |
| ② デジタルサイネージで分かりやすく | ・当日のご利用団体を大型液晶画面に表示し、分かりやすくご案内 ・画面に情報欄を設け、施設の行事や新たな取組、休館情報をお知らせ |
| ③ SNS で施設情報発信 | ・日々の動きを SNS で発信。日々の施設の様子や楽しい行事を伝えます |
| ④ 高性能カラー印刷機で活動活発化を | ・コロナ禍で地域の会合も書面開催への切替が増えています ・早く、安く、きれいに印刷できて、操作が簡単な印刷機を導入 |
| ⑤ 駐車場の案内 | ・高齢化により車での来館希望が多いため、近隣の時間貸駐車場を案内 |
| ⑥ 地域活動や団体活動の相談窓口として | ・「地域デビューの相談窓口」と看板を掲げ、希望する方の相談を受付（アドバイス、区民活動支援センターやケアプラザ、社協へのつなぎ） ・「地域活動や団体活動の活発化のご支援」（新会員募集、活動体験会、活動助成金情報、ネット活用講座開催等） |
| ⑦ 1階 EV ホールの活用 | ・勉強スペースや貸しスペースに活用 |

カ ニーズ対応費の使途について

お客様の要望や利益に沿った使途を心がけます。優先度の高いものから整備・対応します。

| | |
|----------|---|
| ①物品の購入 | 話題の新刊図書の充実、和室にホワイトボード設置、ご要望に沿った備品の充実入れ替え、消耗品の購入 |
| ②快適な利用環境 | レクホールの音響設備更新、卓球フロアー仕切りフェンスの購入、図書コーナーでの勉強支援(学習機の増設、受験シーズン等に1階エレベーターホールの活用) |
| ③使いやすい設備 | 予約状況を大きく映す液晶テレビ（災害時には情報提供にも使用）、WI-FI 環境整備、電動自転車に合わせた駐輪スペースの増設、ベビーカー置き場の屋根設置 |
| ④喜ばれる事業費 | 文化祭や子どもまつり等の楽しいイベント、七夕やクリスマスなど季節に合わせた行事や館内の装飾 |
| ⑤草花の管理 | 当館を彩る草花の管理 |



大型液晶テレビ



港北オープンガーデン

◆意見聴取の結果、実現したサービス例

| | |
|----------------------|--|
| 本館でスリッパへの履き替えは滑って危ない | → エレベーター等の工事で段差を解消、床材を変更し外履きのままでご利用できるようになり、「安全になった」「履き替えなくて楽だ」と喜ばれています。 |
|----------------------|--|

(4) 施設の運営計画

キ 本市重要施策に対する取組

(ア) 横浜市や港北区の重要施策に対する取組

- ・港北区区政運営方針や第4期ひつとプラン(地福計画)、区政の重点施策に結びつく運営を実施
- ・「近所にあり」「誰でも使える」特徴を活かし、人が集い活動が始まるよう、場所と機会をご提供し、地元「日吉地区」の発展を考えた取組を進めます。

| | |
|--|---|
| ①環境への配慮、ブルーカーボン、SDGs | ②情報公開・個人情報保護と透明性ある運営 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・電力契約は再生可能エネルギー割合が50%超 ・当協会はヨコハマSDGsデザインセンター会員、持続可能な横浜型モデルの創出に参画 ・横浜市のごみゼロルート回収に参加し、ゴミの分別を徹底。利用者にはごみの持ち帰りをお願い | <ul style="list-style-type: none"> ・標準規程に基づき情報公開規程を制定し、適正な公開で知る権利に応え、透明性を確保 ・個人情報保護の重要性を理解し、研修で徹底 ・コンプライアンスを遵守し、公正な運営を徹底 ・事業計画書や報告書、第三者評価報告書はホームページですべて公開 |
| ③災害対応への取り組み | ④人権尊重、多様性の理解促進 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練や救命救急訓練を重ね、お客様の安全安心を高める ・自主避難場所や帰宅困難者一時滞在施設として提供できるよう区防災担当と連携し準備 | <ul style="list-style-type: none"> ・市の基本指針に基づく研修や啓発、公正な採用 ・全ての人の尊厳を守り、平等公平な利用を実現 ・社会参画支援として障害者地域作業所の製品販売や地元中学校の職業体験を受け入れ |
| ⑤子育て支援の充実 | ⑥高齢者の活動の場、困難を抱えた方の支援 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・子育てが孤育てとならないよう、「親子の居場所」や「相談会」の活動にお部屋を提供 ・楽しい雰囲気のアトリウムで、遊びを通じた親子の触れ合いを育み、育児情報も発信 ・小中高生の安心できる放課後の居場所や学習の場として、ロビーや図書コーナーの環境を整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザや区と連携して、運動や仲間づくりなど高齢者の健康寿命を延ばす活動を支援 ・多世代が交流する地域食堂や困難を抱えた方の支援の会場として、施設の活用を関係団体に提案 |
| ⑦活気にあふれるまちづくり、地域への参加 | ⑧積極的な情報提供とウェブアクセシビリティ |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域デビューや活動に参加したい方向けの自主事業(体験会等)や相談窓口の設置 ・当施設も地域の一員。街の賑わいづくりや緑化活動に参加し、地域の絆づくりを活発に | <ul style="list-style-type: none"> ・媒体の特性に沿った広報でご利用の掘り起こし地域の掲示板や回覧を基本に、ホームページやSNSで日々の発信、地域情報紙へ話題を提供等 ・ウェブアクセシビリティ適合レベルAAを取得 |
| ⑨市内経済活性化、市内中小企業優先発注 | ⑩弱者支援と障害者差別解消法を踏まえた対応 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・地域の商店街との連携(地域の盛り上げや季節行事、ボランティア活動への参加等) ・備品消耗品の購入や小破修繕は、市内(区内)の中小企業に発注 | <ul style="list-style-type: none"> ・不当な差別的取扱の禁止を職員研修で徹底 ・地域の誰もが使える施設にするため、筆談器の導入、障害に応じた伝わる説明、多文化へ対応を取り入れる |

(イ) 地区センターと地域活性化、地域の課題や情報を共有する体制

- ・地域の元気が地区センターの活性化につながります。地域の声をよく聴くとともに、地域のさまざまな取組や課題を学び、地区センターがお役に立てるよう運営にあたります。
- ①区内の活動団体のネットワークを持つ「港北区区民活動支援センター」との連携を強化
- ②区主催の施設間連携会議や子育て支援の連絡会等へ積極的に参加
- ③長年の施設運営で培ってきた人脈や団体とのネットワークを生かした情報の収集
- ④地区センター委員会でのご意見を大切にすほか、日吉地区で開催される会合やイベントなどに出向き関係者の生の声を伺います
- ⑤日ごろからの地区センター周辺の学校等教育機関、福祉施設、町内会等と密に連絡を取り、情報収集・把握に努め、課題解決に沿った運営を地域の皆様と一緒に進めます
- ⑥地域の情報を他の地区センター等にも情報共有し、他の地域・地区センターの活動に生かします
- ⑦当館の花のボランティア「HCGC」の皆様と一緒に、港北オープンガーデンに積極的に参加します
- ⑧町内会、商店会が実施する「日吉グリーンアクション」に参画し、地域活性化に寄与します

(5) 自主事業計画

ア 基本的な考え方

- ・①地域の方々の自主的な活動の支援、②地域の新たなコミュニティの創出、③人々の相互交流による地域の課題の解決、この3つを大きな目標として開催します。
- ・地域は人財の宝庫です。地元を中心に講師となる方を発掘し、活躍の場をご提供します。
(※コロナの感染状況により、区と調整し、実施の可否、内容を変更する場合があります)

| | |
|-------------|---|
| ①方向性 テーマ | ・区の主要施策や中期4か年計画の達成に向けた事業、日吉地区の特性や利用者ニーズに基づく事業、空き室活用につながる事業を実施します |
| ②留意点 | ・団体サークルの活動を妨げない日時で企画し、お部屋の利用には影響させません ・料金は実費程度とし、魅力ある講師を発掘して、参加への敷居を下げます |
| ③発展 連携 | ・自主事業実施後には、参加者のサークル化を働きかけ、各種相談を受けていきます ・既存のサークルと合同で事業を行い、事業終了後はメンバーの一員となって一緒に活動ができるように働きかけ、サークルの活性化を図ります |
| ④新展開 | ・人気(応募者多数)のある事業は、同一内容を当協会が管理運営している他の施設で開催し、多くの希望者にご参加いただけるように施設間で連携・調整をします |
| ⑤独自性 | ・日吉地区の施設・学校・団体・商店街等との結びつきのある事業を企画実施します (地元のボランティア「日吉台地下壕保存の会」と連携した、慶應義塾大学日吉キャンパス内にある地下壕の見学や国際交流ラウンジと連携した料理教室等の開催 など) |

イ 展開予定の主な自主事業 (※ご紹介するのはほんの一例です。詳細は様式4をご覧ください)

(1) 日吉の街をもっと知る

- ①日吉台地下壕見学 ②日吉キャンパスの生きもの観察会 ③日吉の街散歩
④日吉の英雄横綱武蔵山 など

(2) 子育て支援の充実

- ①日吉おはなし会 ②日吉おはなしの広場 ③おもちゃの病院 ④親子3B体操教室
⑤親子のびのび体操 ⑥やさしい離乳食教室 ⑦サンタさん来てくれるかな? など

(3) 健康づくり・(4) 高齢者の生きがい

- ①免疫力を高め感染症に備える ②ポッチャ体験教室 ③土曜の夜のストレス発散教室 ④元気になるフラダンス教室 ⑤日吉親睦卓球大会 ⑥日吉グランパの囲碁教室 ⑦日吉親睦囲碁大会 など

(5) おもてなしの心・(6) ゆたかな暮らし

- ①和菓子作りを楽しむ ②水引工芸にチャレンジ ③やさしいつまみ細工
④目からウロコのガーデニング体験 ⑤やさしいパッチワークキルト など



(7) 多文化交流

- ①イタリア料理教室 ②イギリス料理教室 ③韓国文化を楽しむ など

(8) 青少年の健全育成、居場所づくり

- ①夏休みヒップホップ教室 ②夏休み親子プログラミング教室
③おうちパーティエをめざして ④子どもおもしろ科学実験教室 ⑤子どもまつり など

(9) 地域の施設・団体との連携

- ①ハロウィン de お菓子をもらおう ②日吉グリーンアクション ③ボランティアガイド養成講座
④日吉フリーマーケット ⑤日吉ちはやふる大会(かるた大会) ⑥横浜ラポールと交流しよう
⑦安心老後の生活設計(オンライン相談会) ⑧住まいの修繕学校 ⑨男のセカンドライフカレッジ など

(10) イベント、サークルの支援、協会全体イベント

- ①日吉文化祭 ②サークル作品展(常時) ③オンライン de 発表会 ④協会施設共通のイベント(ポッチャ大会、囲碁対抗戦、卓球大会) など

ウ 継続予定の主な自主事業

地域の皆様から支持されている人気の講座は、引き続き内容を充実させて実施します。

(6) 施設及び設備の維持管理計画

■ スtockマネジメントの実施で安全なご利用

日吉地区センターは昭和53年開設した建物のため、老朽化している個所も多くありますが、今までの運営ノウハウを生かした「こまめな点検」と「早めの修繕」で長寿命化を図り、ご利用者が安全に利用できるように努めます。



ア 建物設備等の保守管理

- ・点検保守修繕のサイクルの積み重ねが、今日も明日も明後日も、ふだん通りのご利用をお約束
- ・日常の巡視点検と軽補修は職員が、課題があれば即座に専門業者による原因調査・修繕を委託

| | 点検項目 | 点検名 | 頻度 |
|------|----------------------|-------------------|-----------|
| 電気機械 | 設備巡視点検管理 | 設備巡視点検 | 年12回/毎月 |
| | 空調機保守点検 冷暖房機器保守点検 | 中央監視装置点検 | 年1回 |
| | | FCU, PAC, 空調機保守点検 | 年2回/半年ごと |
| | | 定期点検 | 年1回 |
| 衛生 | 水質検査 | レジオネラ属菌検査 | 年2回 |
| | 害虫駆除 | | 年2回/半年ごと |
| 建物等 | 消防設備点検 | 定期点検 | 年2回/半年ごと |
| | 防火設備点検 | 定期点検 | 年1回 |
| | 昇降機点検 | 定期点検 | 年4回/3か月ごと |
| | 自動ドア点検 | 定期点検 | 年4回/3か月ごと |
| | 機械警備点検 | | 常時 |

イ 修繕

- ・施設の長寿命化診断に基づき修繕計画を立て、優先度に従って効率的に修繕します
- ・規定額60万円未満の修繕は、当方の費用負担と責任において、迅速かつ適切に行います
- ・大きな不具合や突発の事案は、一刻も早く区と協議し、予算確保と修繕に結びつけます
- ・施設の不具合でお客様の利用に支障が生じないように、応急措置を施します

ウ 清掃・外構植栽

- ・日常清掃は専門業者が実施し、その間にも汚れや埃があれば職員がきめ細かく対応します
- ・定期清掃や植栽の剪定は高い技術の専門業者が行います。簡単な剪定等は職員も実施します

| | 清掃種別 | 方法 | 頻度 |
|------|----------------------------|-------------------------|----------------|
| 定期清掃 | 床清掃 | 洗浄・ワックスかけ | 年6回/隔月 |
| | ガラス清掃 | 全面 | 年4回/3か月ごと |
| | カーペット清掃 | 洗浄 | 年4回/半年ごと |
| | 照明器具・換気扇・吹出口・ エアコンフィルター | | 年1回 |
| 外構植栽 | 剪定草刈 花壇手入れ | ボランティアによる花壇の管理 植栽の剪定 | 随時 年2回/半年ごと |

エ 効率化の工夫

- ・日々の点検で早期発見に努め、早期に対応することで、大規模修繕を未然に防ぎます
- ・花壇の手入れ等はボランティアの協力を仰ぎ、「私達のまちの施設」の誇りを大切にします
- ・当協会管理の地区センター等との一括契約により、設備保全や清掃業務委託費を節約します
- ・LED化や小電力機器への置き換えを進め光熱水費の軽減や電球の長寿命化につなげます

オ 貸出物品の保守点検

- (ア) 貸出前後に点検します。故障や不具合は修繕や交換して、お客様にご不便を掛けません
- (イ) コロナ禍にあって貸出可能な物品は、日々の消毒やふき取りを欠かさずに行います

カ 警備保安

- (ア) 閉館後や休館日には、機械警備により、施設の安全確保、保全を行います
- (イ) 館内外に防犯カメラを配置し、不適切なご利用がないよう受付で画像を確認し、抑止を図ります。また、このことをお客様に明示し、ご理解を得ます
- (ウ) ルール違反(飲酒をしての来館、むやみに大声を出すなどの迷惑行為、いたづら等)には、毅然たる態度で臨みます

(7) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について
イ 収入確保・増収策について

■ 最少の経費で最良のサービスと満足感を提供します

ア 収入計画の考え方について

- ・コロナ禍でも、使いやすい施設づくりとまた来たくなる明るい接客により収入を確保します。
- ・予約しやすい「部屋予約システム」で、利用制限のある中でも、利用率向上を目指します。
- ・自主事業や安心してご利用できる施設であることを、タウンニュースや横浜日吉新聞(地域インターネット新聞)に積極的に情報提供します。

| | |
|------------|--|
| 考え方 と特徴 | ①事業やサービスの充実、お客様の利便向上のため必要な収入を確保します |
| | ②「また来たくなる」工夫と心遣いこそ増収の大前提、施設のファンを増やします |
| | ③施設の安全安心を発信して利用を増やし、料金収入や収益事業収入を確保します |
| | ④お客様が望む「自動販売機の販売物」「高機能な印刷機」を導入し、増収を図ります |
| | ⑤広告収入を確保します(フロアマット、資料ラック、サイネージに地域・企業の広告) |

収入の推移と達成目標(コロナ期間中と利用制限解除後)

- ・コロナ禍の間中は「利用制限の令和2年度」以上の収入を確保します。
- ・収束後は、コロナ前の平成30年度を上回る収入を達成します。

ウイズコロナ期間利用制限に基づき、
安全を確保した稼働

※令和2年度(開館期間中)
収入に準じた収入を想定

コロナ収束後 日吉地区センターの第3期実績と第4期目標

| | 平成30年度 | 令和2年度 | 当協会第4期目標 |
|------------|------------|-------|------------|
| 利用料金収入(千円) | 3,161(100) | 1,572 | 3,300(104) |
| 自主事業収入(千円) | 345(100) | 103 | 600(174) |
| 収益事業収入(千円) | 719(100) | 515 | 750(111) |

※ 指標は平成30年度を100とした数値

イ 収入確保・増収策について

- ・コロナ禍では、できる限りで収入減を食い止め、収束後には入館者増を足掛かりに収入を確保します。

| | | |
|--------------------|--|---|
| 利用料金 収入 | 入館者が平成 28～30 年にかけて約 2.3%増となっています 利用促進策により 330 万円を目指し ます | <ul style="list-style-type: none"> ・SNS 等での空き室情報の積極的な提供 ・予約コマ数制限のない直前利用の売込み ・料理室の新しい使い方を提案する ・自主サークル立上げや既存団体のメンバー募集に 新手法で大々的なバックアップ ・人数の増えたサークルの複数化 ・大学生の利用促進 |
| スペース の活用 | 1階エレベーターホールを貸しスペース に活用し収入増を図ります | <ul style="list-style-type: none"> ・図書コーナーで勉強する人が増えたときは、無料で ご利用していただきます |
| 自主事業 収入 | 収益を見込まず不足分を施設で負担 します。興味を引く内容の実現や利用者負担軽減のため、地域との連携や収益事業の繰り入れで対応します | <ul style="list-style-type: none"> ・低稼働率の時間帯に新しい講座を開設 ・「その地域ならではの」「なるほどが得られる」「いま 関心が高い」内容で参加したくなる講座 ・地域や近隣の施設団体、商店街との連携で実施 ・室外で3密にならずに開催できる企画 ・時代に沿ったリモートやテレビ電話等の講座 |
| 収益事業 収入 ・雑収入 | コロナ禍は、増収は見込みにくい が、収束後は積極的に収入増を進めます | <ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機の品揃え(シリアルバー等の軽食) ・有料の広報ラック、広告入りフロアマット ・高画質高性能なカラー印刷機の導入(地域活動の バックアップ) |

(※令和元年度は、本館エレベーター等の工事(6/23～3/22)で本館休館のため、平成28～30年度で比較)

(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

- これまでの運営ノウハウを活かし必要な経費は迅速に支出します
また、無駄を排し、コストを削減します



支出計画の考え方について

- コロナ禍でも安全安心な運営とサービス向上に不可欠な経費は、適切に支出します。

| | |
|--------|--|
| 当協会の特徴 | ①協会の一括経理で、突発的な支出や修繕に対応できる「柔軟な支出予算編成」 |
| | ②節減の工夫は協会内ですぐに共有します。大量購入や一括発注で節約に努めます |
| | ③発注は市内や区内の中小企業を優先し、公平公正に競争性を導入して契約します |
| | ④適切な経費執行は、「施設と事務局の相互チェック」、「会計事務所の月次確認」、「区の四半期ごとの業務点検」で担保されています |
| 節約経営 | ①協会本部経費は最小化（本部は3名）し、施設の運営に最大限支出します ②役員報酬や株主配当がなく、その分を施設運営とご利用者サービスに還元します ③内部コピーは裏紙、不要照明消灯、省電力機器へ取換等、小さな工夫を重ねます |

各経費の考え方

| | |
|----------|--|
| ①光熱水費 | ・コロナ禍で窓開と換気を継続するが、適切な温度設定、機器の清掃メンテで節減 ・受託施設一括で新電力と安価で環境に優しい契約。定期的に供給先を再検討する |
| ②人件費 | ・安全快適な運営、利用者サービスや事業の充実のため、必要な人員を配置 ・職員の変形労働時間制やスタッフの柔軟なシフトによる人件費の抑制 ・最低賃金法や各種労働法令の遵守 |
| ③自主事業 | ・質の高い事業を安価な参加費で実施できるよう企画 ・経費のうち材料費は参加者に負担を求める ・講師謝金にルールを設け、魅力ある講座を安価に開催（費用の一部は施設負担） ・地域や団体、商店街、企業と連携して関心と呼ぶ事業を催し、経費分担に努める |
| ④事務費 | ・人事労務・経理・契約等の事務局一括処理による効率的な事務処理 ・最新の事務機器やネットワークシステムの導入で、事務の簡素化効率化 |
| ⑤備品消耗品 | ・常に安価な供給元を探し経費を節減。各施設や事務局でその情報を共有 ・破損(不調)個所の早期点検や修繕を実施。備品や消耗品を長く無駄なく使う |
| ⑥利用者サービス | ・光熱水費や人件費、備品等の購入などを適正に抑制し、利用者サービスを充実 ・コロナ禍でも収益事業や利用料金収入を確保して、その利益をご利用者に還元 |
| ⑦管理修繕 | ・早期発見・早期修繕により、休館を伴う大規模修繕を極力回避します ・緊急性があり安全確保が不可欠な修繕は、区と協議して優先順位に従い実施 ・規定額（60万円未満）の修繕は、当協会の費用負担と責任で迅速に対応します |

(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

■ 具体的な感染防止対策

- ・ 区役所の指示のもと、お客様の安全を第一に、施設を運営します。
- ・ 現指定管理者として、休館、利用制限、接種会場等、コロナ禍における様々な対応を全て経験し、ノウハウを蓄積していますので、今後あらゆる事態に備えて、適時適切に対処できます。
- ・ ネット予約「部屋予約システム」の導入により、ご予約の団体名や連絡先を瞬時に検索できるため、利用制限や休館の際はすぐに連絡できます。

| | | |
|-------------------------|-------------------------------------|--|
| 施設の 用意・対策 | ①基本 ②利用制限 ③貸出制限 ④消毒 ⑤研修 | 検温器・二酸化炭素測定器や手指消毒液の用意、職員の健康確認、受付の飛沫防止ビニール、15分前の活動終了、常時換気と窓開け、ソーシャルディスタンスをとれる机・イスの配置 分かりやすいご説明、ホームページを随時更新しご案内 個人利用の備品(ヨガマットや碁石)、プレイルームのおもちゃなど お部屋消毒セットの用意、職員がドアノブや手すり等を消毒 常に正しい最新の情報をスタッフと共有し、適切な対応を図る |
| お客様への お願い | ①基本対策 ②ご利用時 ③利用を推奨 | 利用前の健康状態確認、マスク着用、手指消毒、人との距離 人との距離の確保、利用後の手の触れた机やイス等の消毒、館内飲食の制限、定員内でのご利用、団体活動当日の参加者の記録 神奈川県ラインコロナ通知システムへの登録 |
| 休館や利用 制限の変更 のお知らせ | ①迅速に ②詳しく ③幅広く | 区の通知に基づき、直ちに予約済の団体に変更を連絡 当館で直接ホームページを修正可能、詳しく案内 「地区センターだより」等を地域の掲示板や回覧で広報 |



■ コロナ禍における自主事業開催の工夫

| | |
|---------|---|
| 安全安心 | 定員の絞り込み、広い部屋への変更、応募者多数の事業は複数回に変更、接触の回避、検温、手指消毒、換気、戸外での開催、広い部屋のある施設との連携、講師はマスクに加えてフェイスシールド着用 |
| 文化祭に代えて | 団体紹介キャンペーン(1日1団体ずつ、一般向け体験会を連続開催) |
| リモート開催 | 講師と受講者をリモートで結び開催。リモート初心者向け使い方講座も開催 |

■ 新型コロナウイルス感染症等の影響による利用料金収入減に対する対応策

| | |
|----------------------------|--|
| 利用の手控えを食い止める 活動の継続のお手伝い | これまでご利用してきた団体が、活動休止や解散しないように、活動内容紹介月間(1日1団体ずつ、活動体験や展示)を設定する等、活動体験講座(複数回開催)により、新たな会員を増やすご支援 |
| 空き室(空きコマ)の 利用促進 | ご利用の多い(予約の取りにくい)お部屋にキャンセルが出た際に、ホームページやSNS上で空き室情報をスピーディに提供 |
| 入るを図って出を制す | サイネージやフロアマットの広告収入、利用料金に見合ったニーズ対応費の設定、事務費や光熱水費の小さな儉約を積み重ねる |

■ 感染防止の観点を踏まえた予約受付の提案

- ・ 当協会の地区センターは、令和3年4月ご利用分からインターネット予約に移行

| | 団体登録 | お部屋予約/キャンセル | 自主事業の申込方法 | 料金のお支払い日 | 備品貸出手続き |
|------|--------------------|---|----------------------------|-----------------|--|
| これまで | これまでは各館を回り別々に登録 | ・ 抽選会や当日の順番待ちで「密」が発生 ・ 利用許可書を持参し窓口で手続き | ハガキまたは電話、窓口で応募 | 予約の1週間以内に窓口で支払う | 受付窓口でお申し込みのみ |
| これから | 1館で登録すれば4館共通の登録が可能 | ・ ネットのほか電話ファクス受付も導入。非接触で予約・キャンセルが可能 | 施設ホームページから申込可能 ※対象年齢に応じて実施 | 利用当日までのお支払いに | ・ 希望の多い備品はお部屋の数だけ調達 ・ プロジェクター、ラジカセ等 |

横浜市日吉地区センター自主事業計画書

団体名 (一財) こうほく区民施設協会

(単位:円)

| 事業名 | ①募集対象 | 自主事業予算額 | | | | | |
|---------------------|-----------|---------|---------------|--------|--------|--------|-------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 から充当 | 参加費 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| 日吉台地下壕見学 | 成人 | 48,000 | 12,000 | 36,000 | 12,000 | 34,000 | 2,000 |
| | 36人 | | | | | | |
| | 1000円 | | | | | | |
| 日吉キャンパスの 生きもの観察会 | 小学生と保護者 | 7,500 | 6,000 | 1,500 | 6,000 | 500 | 1,000 |
| | 15組 | | | | | | |
| | 100円 | | | | | | |
| 日吉の街散歩 | 成人 | 13,500 | 6,000 | 7,500 | 6,000 | 6,500 | 1,000 |
| | 15人 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| 日吉の英雄 横綱武蔵山 | 成人 | 6,000 | 6,000 | 0 | 6,000 | 0 | 0 |
| | 50人 | | | | | | |
| | 無料 | | | | | | |
| 日吉おはなし会 | 乳幼児と保護者 | 20,000 | 20,000 | 0 | 20,000 | 0 | 0 |
| | 20組×年20回 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| おはなしの広場 | 未就学児と保護者 | 6,000 | 6,000 | 0 | 6,000 | 0 | 0 |
| | 35組 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| おもちゃの病院 | 幼児と保護者 | 10,000 | 10,000 | 0 | 10,000 | 0 | 0 |
| | 20件×年2回 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| 親子3B体操教室 | 2・3歳児と保護者 | 40,000 | 24,000 | 16,000 | 24,000 | 13,000 | 3,000 |
| | 20組 | | | | | | |
| | 800円 | | | | | | |
| 親子のびのび体操教室 | 2・3歳児と保護者 | 40,000 | 24,000 | 16,000 | 24,000 | 13,000 | 3,000 |
| | 20組 | | | | | | |
| | 800円 | | | | | | |
| やさしい離乳食教室 | 成人 | 30,000 | 12,000 | 18,000 | 12,000 | 16,000 | 2,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 1500円 | | | | | | |
| サンタさん 来てくれるかな? | 未就学児と保護者 | 6,000 | 6,000 | 0 | 0 | 6,000 | 0 |
| | 20組 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| 免疫力を高め 感染症に備える | 成人 | 27,000 | 12,000 | 15,000 | 12,000 | 12,000 | 3,000 |
| | 15人 | | | | | | |
| | 1000円 | | | | | | |

| 事業名 | ①募集対象 | 自主事業予算額 | | | | | |
|------------------------|-----------|---------|---------------|--------|--------|--------|-------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 から充当 | 参加費 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| ボッチャ体験教室 | 小学生 | 8,000 | 6,000 | 2,000 | 6,000 | 1,000 | 1,000 |
| | 20人 | | | | | | |
| | 100円 | | | | | | |
| 土曜日の夜の ストレス発散教室 | 成人 | 34,000 | 18,000 | 16,000 | 18,000 | 14,000 | 2,000 |
| | 16人 | | | | | | |
| | 1000円 | | | | | | |
| 元気になる フラダンス教室 | 成人 | 33,000 | 18,000 | 15,000 | 18,000 | 13,000 | 2,000 |
| | 15人 | | | | | | |
| | 1000円 | | | | | | |
| みんな仲間だ！ 日吉親睦卓球大会 | どなたでも | 12,000 | 10,000 | 2,000 | 0 | 10,000 | 2,000 |
| | 20組 | | | | | | |
| | 100円 | | | | | | |
| 日吉グランパの 囲碁教室 | 小・中学生 | 10,000 | 10,000 | 0 | 10,000 | 0 | 0 |
| | 20人 | | | | | | |
| | 無料 | | | | | | |
| みんな仲間だ！ 日吉親睦囲碁大会 | どなたでも | 12,000 | 10,000 | 2,000 | 0 | 10,000 | 2,000 |
| | 20組 | | | | | | |
| | 100円 | | | | | | |
| 和菓子作りを楽しむ (春・夏・秋・冬) | 成人 | 75,200 | 24,000 | 51,200 | 24,000 | 47,200 | 4,000 |
| | 16人×年4回 | | | | | | |
| | 800円 | | | | | | |
| 水引工芸に チャレンジ | 成人 | 60,000 | 24,000 | 36,000 | 24,000 | 34,000 | 2,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 3000円 | | | | | | |
| 目からウロコの ガーデニング体験 | 成人 | 48,000 | 12,000 | 36,000 | 12,000 | 34,000 | 2,000 |
| | 12人×年2回 | | | | | | |
| | 1500円 | | | | | | |
| やさしいつまみ細工 | 成人 | 48,000 | 12,000 | 36,000 | 12,000 | 34,000 | 2,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 3000円 | | | | | | |
| やさしい パッチワークキルト | 成人 | 54,000 | 18,000 | 36,000 | 18,000 | 34,000 | 2,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 3000円 | | | | | | |
| はじめてのカービング | 成人 | 48,000 | 12,000 | 36,000 | 12,000 | 34,000 | 2,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 3000円 | | | | | | |

| 事業名 | ①募集対象 | 自主事業予算額 | | | | | |
|------------------------|------------|---------|---------------|--------|--------|--------|-------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 から充当 | 参加費 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| イギリス料理教室 | 成人 | 30,000 | 6,000 | 24,000 | 6,000 | 23,000 | 1,000 |
| | 16人 | | | | | | |
| | 1500円 | | | | | | |
| イタリア料理教室 | 成人 | 77,200 | 18,000 | 59,200 | 18,000 | 56,200 | 3,000 |
| | 16人 | | | | | | |
| | 3700円 | | | | | | |
| 韓国文化を楽しむ | 成人 | 64,000 | 24,000 | 40,000 | 24,000 | 37,000 | 3,000 |
| | 16人 | | | | | | |
| | 2500円 | | | | | | |
| 夏休み親子 プログラミング 教室 | 小2以上と保護者 | 36,000 | 18,000 | 18,000 | 18,000 | 16,000 | 2,000 |
| | 12組 | | | | | | |
| | 1500円 | | | | | | |
| 夏休みヒップホップ教室 | 小・中学生 | 38,000 | 30,000 | 8,000 | 30,000 | 5,000 | 3,000 |
| | 16人 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| 子どもおもしろ 科学実験教室 | 5歳児～小学生 | 13,500 | 6,000 | 7,500 | 6,000 | 6,500 | 1,000 |
| | 15組 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| おうちパティシエ をめざして | 小3以上と保護者 | 16,000 | 6,000 | 10,000 | 6,000 | 9,000 | 1,000 |
| | 10組 | | | | | | |
| | 1000円 | | | | | | |
| 子どもまつり | 幼児・小学生・保護者 | 100,000 | 100,000 | 0 | 30,000 | 70,000 | 0 |
| | 400人 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| 横浜ラポールと 交流しよう | どなたでも | 24,000 | 12,000 | 12,000 | 12,000 | 10,000 | 2,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 1000円 | | | | | | |
| 横浜市民防災センター 体験ツアー | 幼児・小学生・保護者 | 3,000 | 0 | 3,000 | 0 | 3,000 | 0 |
| | 10組 | | | | | | |
| | 300円 | | | | | | |
| ハロウィン de お菓子をもらおう | 幼児・小学生・保護者 | 10,000 | 10,000 | 0 | 0 | 10,000 | 0 |
| | 50組 | | | | | | |
| | 無料 | | | | | | |
| 日吉グリーンアクション | どなたでも | 13,500 | 12,000 | 1,500 | 12,000 | 0 | 1,500 |
| | 15人 | | | | | | |
| | 100円 | | | | | | |

| 事業名 | ①募集対象 | 自主事業予算額 | | | | | |
|--------------------|-----------|-----------|---------------|---------|---------|---------|--------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 から充当 | 参加費 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| ボランティア ガイド養成講座 | 成人 | 2,000 | 2,000 | 0 | 0 | 0 | 2,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 無料 | | | | | | |
| 日吉フリーマーケット | どなたでも | 17,000 | 2,000 | 15,000 | 0 | 14,000 | 3,000 |
| | 15組 | | | | | | |
| | 1回 1000円 | | | | | | |
| ちはやふる大会 (かるた大会) | 小学生・中高生 | 8,400 | 6,000 | 2,400 | 6,000 | 1,400 | 1,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 200円 | | | | | | |
| 住まいの修繕学校 | 成人 | 18,000 | 6,000 | 12,000 | 6,000 | 11,000 | 1,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 1000円 | | | | | | |
| 男のセカンド ライフカレッジ | 成人 | 12,000 | 6,000 | 6,000 | 6,000 | 4,000 | 2,000 |
| | 12人 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| 安心老後の生活設計 | どなたでも | 6,000 | 6,000 | 0 | 6,000 | 0 | 0 |
| | 10組 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| オンラインde 発表会 | どなたでも | 2,000 | 2,000 | 0 | 0 | 1,000 | 1,000 |
| | 希望者全員 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| 日吉文化祭 | どなたでも | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 希望者全員 | | | | | | |
| | 無料 | | | | | | |
| 地区センター対抗 卓球大会 | どなたでも | 13,200 | 10,000 | 3,200 | 10,000 | 2,200 | 1,000 |
| | 16人 | | | | | | |
| | 200円 | | | | | | |
| 合計 | | 1,200,000 | 600,000 | 600,000 | 488,000 | 645,500 | 66,500 |

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

横浜市日吉地区センター自主事業別計画書（単表）

団体名（一財）こうほく区民施設協会

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------|--|---------|
| (1)日吉を知ろう 日吉台地下壕見学 | 地元のボランティア団体「日吉台地下壕保存の会」の皆様を講師に招き、戦時中の座学を学習した後、慶應義塾大学日吉キャンパス内にある地下壕を見学します。平成21年度から始まった当センターならではの企画です。 | 6月 2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------------|---|---------|
| (1)日吉を知ろう 日吉キャンパスの生きもの観察会 | 慶應義塾大学日吉キャンパスの自然再生活動に取り組む「日吉丸の会」の皆様の案内のもと、キャンパスに広がる「まむし谷」の生きものを観察し、雑木林や水辺の再生の意義を学ぶ企画です。 | 9月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------|--|---------|
| (1)日吉を知ろう 日吉の街散歩 | 港北ボランティアガイドの皆様のご案内で、「港北区ウォーキングマップ」には掲載されていない、日吉の裏道を散策します。日頃の運動不足を解消し健康増進も図る企画です。 | 9月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------------|---|---------|
| (1)日吉を知ろう 日吉の英雄 横綱武蔵山 | 日吉出身の第33代横綱武蔵山のパネル展示と（公財）大倉精神文化研究所 平井誠二氏の講演会を開催する企画です。 人気の「大相撲 横浜アリーナ場所」までの約一ヶ月は、パネルの常設展示をします。 | 4月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------|--|---------|
| (2)子育て支援 日吉おはなし会 | こどもの本のみせ「ともだち」の読み聞かせボランティアの皆様との協力で、毎回30分程度、子どもの遊び場プレイルームにて実施します。 誰でも気軽に来館し、子どもも大人も、おはなしの世界を楽しむことができる企画です。 | 年 20回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------|--|---------|
| (2)子育て支援 おはなしの広場 | 毎月開催する「日吉おはなし会」の特別版です。 親子や友人と一緒にパネルシアターやリズム遊びを楽しむことで、創造の世界に関心を持つきっかけをつくり、時間と空間を共有する喜びを体験する企画です。 | 7月 1回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---|--|--------------|
| (2)子育て支援 おもちゃの病院 (港北おもちゃ ドクターの会協力) | 大切なおもちゃを直してもらうことで、愛着心と物を大切にすることを学びます。 また、「ドクター」の様子をみて、自分でもやってみようとするところを育てる場となる企画です。 | 4月・11月 2回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|----------|
| (2)子育て支援 親子3B体操教室 | ボール・ベル・ベルダという3つの道具を使い、音楽にあわせて身体を動かしたり、ダンスをしたり、親子で遊びながら触れ合います。同世代の親子の交流も出来、子育て期間の閉塞感、孤独感を解消する企画です。 | 5月～6月 4回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------|---|------------|
| (2)子育て支援 親子のびのび 体操教室 | 親子が心や体も健康であるために、欠かせないのはスキンシップ。一緒にリズム体操やダンスをして触れ合います。 同世代の親子の交流もできるので、子育て期間の閉塞感、孤独感を解消する企画です。 | 10月～11月 4回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------------|--|---------|
| (2)子育て支援 やさしい 離乳食教室 | 生後5～8か月のお子さんのいる方を対象に、離乳食の簡単な作り方や進め方のポイントを楽しく学びます。食事について気になることや悩んでいることも相談できる企画です。 | 5月 2回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------------|--|---------|
| (2)子育て支援 サンタさん 来てくれるかな？ | クリスマスに、スタッフがサンタになって、大きな箱の中にたくさんのおもちゃをいれてプレイルームにやってきます。何が出てくるかはお楽しみ。子どもたちは、興味深々でサンタさんと触れ合う企画です。  | 12月 1回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------------|--|----------|
| (3)健康づくり 免疫力を高め 感染症に備える | 感染症予防に詳しい講師をお招きして、免疫力を高めるために必要な知識や感染症予防についての講演会を開催します。また、多様化している手作りマスクの作り方を学ぶ企画です。  | 5月～6月 2回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|---|---------|
| (3)健康づくり ボッチャ体験教室 | ボッチャは、パラリンピックの正式種目ですが、障害の有無に関わらず、誰もが気軽に取り組むことができるスポーツです。簡単なルールを学び体験することで、楽しさや健康増進を図る企画です。  | 7月 1回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------------|--|----------|
| (3)健康づくり 土曜日の夜の ストレス発散教室 | 何かとストレスの多い昨今、団体利用枠になった夜間のレクホールで、1週間の疲れをリフレッシュする体操教室を開催します。仕事帰りの方や家族皆様で参加できる企画です。  | 6月～7月 3回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------------|---|----------|
| (3)健康づくり 元気になる フラダンス教室 | おおむね60歳以上の方を対象に、ステップの基本を学びます。青春時代を思い出して、生涯現役で楽しめるきっかけを作る企画です。  | 6月～7月 3回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------------------|--|---------|
| (3)健康づくり みんな仲間だ！ 日吉親睦卓球大会 | 当センターを利用している卓球愛好者を対象に、ダブルス（混合・男女別）での対抗戦をレクホールで開催します。日頃の練習の成果を競いながら、勝ち負けだけではなく、サークル間の親睦と、交流を図ることを目的とする大会です。  | 11月 2回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------------------|--|----------|
| (4)高齢者の 生きがい 日吉グランパの 囲碁教室 | 当センターで活動している、囲碁サークルのメンバーの方に指導者になってもらい、小・中学生を対象にした、囲碁入門教室を開催します。 囲碁を通して世代間の交流を図り、愛好者年齢の幅を広げます。  | 7月～8月 2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--|--|----------|
| (4)高齢者の 生きがい みんな仲間だ！ 日吉親睦囲碁大会 | 当センターで活動している囲碁愛好者を対象にして、各サークル間の対抗戦を開催します。 勝ち負けだけではなく、サークル間の親睦と、交流を図ることを目的とする大会です。  | 1月～2月 2回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------------------|---|--------------------|
| (5)おもてなしの心 和菓子作りを楽しむ (春・夏・秋・冬) | 日本の茶道文化の発展と共に、親しまれてきた和菓子。和菓子で、四季折々の風情を表現し、色・形・材料を工夫して、芸術の粋にまで追及される和菓子づくりを楽しみます。食するだけでなく、作る楽しさを体験することもできる企画です。  | 4月・7月・9月・11月 4回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------------|--|-----------|
| (5)おもてなしの心 水引工芸に チャレンジ | 紅白や金銀が主流で、祝儀袋や門松に使用される日本伝統の水引。 カラフルな1本90cmの水引を加工し、だれでもできる現代風のオリジナル作品にチャレンジする企画です。  | 9月～11月 4回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------------|--|-------------|
| (6)豊かな暮らし 目からウロコの ガーデニング体験 | 「港北オープンガーデン」にも協力している、日吉地区センターガーデニングクラブ（HCGC）の皆様から、季節の花で、お出迎えのおもてなしや、玄関やお庭を飾る花の寄せ植えを学ぶ企画です。  | 5月・9月 2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------|---|---------|
| (6)豊かな暮らし やさしい つまみ細工 | ちりめん布地を小さく切り、つまんで折り畳み、組み合わせることによって花などの模様をつくる伝統工芸の基本を学び、七五三や成人式で使える髪飾りを作る企画です。  | 10月 2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------------|---|----------|
| (6)豊かな暮らし やさしい パッチワークキルト | パッチワークキルトの基本を学び、タペストリーや鍋つかみなどを作ります。お裁縫箱があれば、いつでもどこでもお気に入りの作品が作れるステイホームにピッタリの企画です。  | 4月～5月 3回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------------|---|---------|
| (6)豊かな暮らし はじめての カービング | カービングとは、タイでうまれた伝統工芸で、ナイフ1本で野菜やフルーツ、石けんなどに花や模様などを彫刻するアートです。食卓に飾ったり、プレゼントしたりとみんなをアッと驚かせること間違いなしの企画です。  | 6月 2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------|--|---------|
| (7)多文化交流 イギリス料理教室 | イギリス料理はおいしくない！といわれますが、身近な店で簡単に手に入る、四季の旬な食材を使って作る、家庭料理メニューが魅力の企画です。港北国際交流ラウンジより講師をお招きします。  | 5月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------|--|----------|
| (7) 多文化交流 イタリア料理教室 | 最近、日本でも人気の高い「イタリア家庭料理」。 パスタやピザだけではなく、身近な店で簡単に手に入る、四季の旬な食材を使って作る、家庭料理メニューが魅力の企画です。 | 6月～7月 3回 |



| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------|---|----------|
| (7) 多文化交流 韓国文化を楽しむ | ハングル文字や簡単な日常会話を学ぶ韓国語講座(2回)と、韓国料理の実習(1回)、数種類の韓国茶をいただきながらのお茶会(1回)を組み合わせた、韓国文化に親しみながら韓国を学ぶ楽しい企画です。 | 5月～6月 4回 |



| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------------|---|----------|
| (8) 青少年の健全育成 夏休み親子プログラミング教室 | 夏休みの小学生向けの企画。小学校でも必須になった、プログラミングに必要な理論を学び、自分のアイデアを具体化してオリジナルのゲームを作る人気の企画です。 | 7月～8月 3回 |



| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------------|---|----------|
| (8) 青少年の健全育成 夏休みヒップホップ教室 | ヒップホップダンスを基本から習い、おなじみの1曲をグループで組んで仕上げます。体をリズムに乗せて動かす心地よさや楽しさ、仲間と息を合わせてひとつの物を仕上げる喜びを体験します。また、その成果を文化祭で発表する企画です。 | 7月～8月 5回 |



| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------------|--|---------|
| (8) 青少年の健全育成 子どもおもしろ科学実験教室 | 「ひととゆめのネットワーク」の皆様による、「なぜ?」「どうして?」と疑問に思うことを、実験をしながら科学のチカラで解決をする内容です。 未就学園児から小学生の家族で参加して、楽しみながら、コミュニケーションを図る企画です。 | 8月 1回 |



| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------------|---|---------|
| (8) 青少年の健全育成 おうちパティシエをめざして | 手軽な材料で簡単で美味しく、綺麗なクリスマスケーキやお菓子を作ります。 家族みんなで手作りをして、暖かく過ごすクリスマスを提案する企画です。 | 12月 1回 |



| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------|--|---------|
| (8) 青少年の健全育成 子どもまつり | 文化祭と並ぶ、当センターのビッグイベントです。伝統的な「餅つき」と、参加型のイベントなどを、地域の大人（青少年指導員、スポーツ推進委員、子供会、センター運営委員）の協力により、みんなが楽しく体験し交流します。 | 12月 1回 |



| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------------------------|---|------------|
| (9) 地域・団体連携 横浜ラポールと交流しよう | ラポールは障害者の健康づくりと社会参加、市民相互の交流をはかる施設です。スポーツ交流・イベント交流・各種の文化教室に参加して、障害者の自立と障害に対する理解を深め、相互のふれあいを図る企画です。 | 11月～12月 2回 |




| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------------|---|---------|
| (9) 地域・団体連携 横浜市民防災センター体験ツアー | 横浜でも、いつ起こるかわからない大規模地震などの災害に備えて、ご家族で一緒に考えるきっかけをつくりたいです。インストラクターの解説付きで、6つのコーナーをまわり、身を守る方法を体験する企画です。 | 9月 1回 |




横浜市民防災センターマップより


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------------|--|---------|
| (9) 地域・団体連携 ハロウィン de お菓子をもらおう | 毎年恒例になった、商店街で開催されるハロウィンイベントと一緒に参画します。 仮装して来館してくれたお子様にお菓子をプレゼントする企画です。 | 10月 1回 |




| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------------|---|---------|
| (9)地域・団体連携 日吉グリーン アクション | 日吉地区の、緑化を通して地域連携や景観の向上を目指し、SDGsつながりポイント事業を盛り込んだ「あつまれ日吉の森プロジェクト」に協力します。年間を通し園芸セミナーや体験教室を開催します。  | 通年 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------------------|---|-----------|
| (9)地域・団体連携 ボランティアガイド 養成講座 | 地域のガイドを通じて、港北区を中心とした歴史・文化・景勝等を広く紹介して地域の活性化の一助を担っている「港北ボランティアガイド」との連携を深める企画です。  | 9月～11月 5回 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------------|--|---------|
| (9)地域・団体連携 日吉 フリーマーケット | 当センターで活動しているサークルの皆様や、近隣の幼稚園、保育園の皆様のご要望に応え、センターの敷地を提供してフリーマーケットを開催し、地域の交流の場として、ご利用していただきます。  | 年2回程度 |


| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------------|--|--------------|
| (9)地域・団体連携 ちはやふる大会 (かるた大会) | マンガ、アニメ「ちはやふる」で小中学生や若者に人気上昇中で、中高生の古典でも暗記する百人一首。当センターで活動する「慶應義塾大学かるた会」の協力で、源平合戦やちらし取りのルールを学び、競技や礼読みを体験する企画です。  | 12月・1月 2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------------------------|---|---------|
| (9)地域・団体連携 住まいの修繕学校 | 「NPO法人住まいの学習館の修繕学校」の企画です。包丁の研ぎ方や網戸の張替え、家具やフローリングの傷の直し方など、暮らしに役立つ修繕のコツや暮らしを豊かにするための制作をします。  | 11月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------------|---|---------|
| (9) 地域・団体連携 男のセカンドライフ カレッジ | 日吉本町地域ケアプラザ、下田地域ケアプラザ、港北区社会福祉協議会との共催。人生100年といわれる昨今、地域とのつながりや居場所づくり、仲間づくりは大切になります。おおむね50代から70代の男性に向けた企画です。  | 5月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------------|--|---------|
| (9) 地域・団体連携 安心老後の生活設計 | 司法書士による無料のオンラインセミナーとオンライン個別相談会の企画です。自分と家族を守る、「老後準備」や「もめない損をしない相続」など、事例をつかしながらわかりやすく教えてもらいます。  | 1月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------------------------------|--|---------|
| (10) イベント オンライン de 発表会 | 年1回の文化祭だけではなく、当館で活動しているサークルの発表会をオンラインで開催します。日頃の活動の成果を発表する機会を増やします。  | 4月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------------|---|---------|
| (10) イベント 日吉文化祭 | 子どもまつりと並ぶ、当センターのビッグイベントです。日頃活動しているサークルの作品展示・実技の発表の場で、実行委員会方式で行い、各サークルと地域の皆様が協力して毎年開催し、参加団体の交流の場として、大きな役割を果たしています。  | 10月 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------------------|--|---------|
| (10) イベント 地区センター対抗 卓球大会 | 日吉親睦卓球大会で勝ち残ったチームが当センターの代表となり、港北区内の地区センター対抗の卓球大会に参加します。他館のサークル間の親睦と、交流を図ることを目的とする大会です。  | 2月 1回 |

| | |
|--------------|------------------|
| 単独団体名・共同事業体名 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 施設名 | 横浜市日吉地区センター |

令和4年度収支予算書（兼指定管理料提案書）

I. 指定管理料

(単位：千円)

| | |
|-------------------------------|--------|
| 提 案 額 (a) | 35,593 |
| ※区指定上限額 (b) | 35,784 |
| 差 引 (a) - (b) | ▲ 191 |
| 提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b) | 99.5% |

指定管理料提案額＝小計【イ】を記入
※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。

II. 令和4年度収支予算書（総括表）

1 収入の部

| 項 目 | 合計金額 (単位：千円) | 備 考 |
|---------------------|-----------------|-----------|
| 利用料金収入 [A] | 3,300 | |
| 自主事業収入 [B] | 600 | |
| 雑入 [C] | 750 | |
| 小 計 【ア】 ([A]～[C]) | 4,650 | 施設運営収入の計 |
| 指定管理料① [D] | 34,493 | 【ウ】 - 【ア】 |
| 指定管理料②（ニーズ対応費分） [E] | 1,100 | [A] × 1/3 |
| 小 計 【イ】 ([D]～[E]) | 35,593 | 指定管理料の計 |
| 収入合計 (【ア】 + 【イ]) | 40,243 | |

2 支出の部

| 項 目 | 合計金額 (単位：千円) | 備 考 |
|--------------------|-----------------|--------------|
| 人件費 [a] | 22,003 | |
| 事務費 [b] | 2,045 | |
| 自主事業費 [c] | 1,200 | |
| 管理費A（光熱水費等） [d] | 4,300 | |
| 管理費B（保守管理費等） [e] | 5,695 | |
| 公租公課 [f] | 2,000 | |
| 事務経費 [g] | 1,900 | |
| 小 計 【ウ】 ([a]～[g]) | 39,143 | 施設管理運営経費の計 |
| ニーズ対応費 [h] (= [E]) | 1,100 | [E]と同額になります。 |
| 小 計 【エ】 ([h]) | 1,100 | ニーズ対応費の計 |
| 支出合計 (【ウ】 + 【エ]) | 40,243 | |

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

| | |
|--------------|------------------|
| 単独団体名・共同事業体名 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 施設名 | 横浜市日吉地区センター |

令和4年度収支予算書

1 収入の部内訳（指定管理料除く）

（単位：千円）

| | 項 目 | 内 容 等 | 金 額 | | |
|---------|------------|---------------|-----|-------|---------|
| 利用料金収入 | 会議室 | 1コマ3時間 (330円) | ア | 350 | |
| | 中集会室 | 1コマ3時間 (870円) | イ | 620 | |
| | 和室 A | 1コマ3時間 (300円) | ウ | 150 | |
| | 和室 B | 1コマ3時間 (450円) | エ | 250 | |
| | レクホール | 1コマ2時間 (400円) | オ | 530 | |
| | 料理室 | 1コマ2時間 (480円) | カ | 150 | |
| | 別館 1 | 1コマ3時間 (480円) | キ | 450 | |
| | 別館 2 | 1コマ3時間 (360円) | ク | 400 | |
| | 別館 3 | 1コマ3時間 (360円) | ケ | 400 | |
| | | 小 計 | | [A] | 3,300 |
| 自主事業収入 | 参加費 | | コ | 600 | |
| | | | サ | | |
| | | | シ | | |
| | | | ス | | |
| | | | セ | | |
| | | 小 計 | | [B] | 600 |
| 雑入 | 印刷代 | | ソ | 100 | |
| | 自動販売機手数料 | | タ | 450 | |
| | 自販機電気使用料金等 | | チ | 200 | |
| | | | ツ | | |
| | | | テ | | |
| | | | ト | | |
| | | 小 計 | | [C] | 750 |
| 小 計 【ア】 | | 施設運営収入計 | | 4,650 | [A]～[C] |

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

| | |
|--------------|------------------|
| 単独団体名・共同事業体名 | 一般財団法人こうほく区民施設協会 |
| 施設名 | 横浜市日吉地区センター |

令和4年度収支予算書

2 支出の部内訳（ニーズ対応費除く）

(単位：千円)

| | 項 目 | 内 容 等 | 金 額 | |
|---------|------------|---------------------|------------|---------|
| 人件費 | 正規雇用職員 | 館長1名、副館長2名 | ア 12,150 | |
| | 臨時雇用職員 | スタッフ12名 | イ 8,850 | |
| | 対象外の人件費 | | ウ 1,003 | ウ-1~ウ-4 |
| | 通勤手当 | | ウ-1 835 | |
| | 健康診断費 | | ウ-2 30 | |
| | 勤労者福祉共済掛金 | | ウ-3 18 | |
| | 退職給付引当金繰入額 | | ウ-4 120 | |
| | 小 計 | | [a] 22,003 | ア~ウ |
| 事務費 | 旅費 | | エ 25 | |
| | 消耗品費 | | オ 900 | |
| | 会議滞在費 | 消耗品費に含む | カ 0 | |
| | 印刷製本費 | 消耗品費に含む | キ 0 | |
| | 通信費 | | ク 250 | |
| | 使用料及び賃借料 | | ケ 35 | ケ-1~ケ-2 |
| | 横浜市への支払い分 | | ケ-1 35 | |
| | その他 | | ケ-2 0 | |
| | 備品購入費 | | コ 150 | |
| | 図書購入費 | 消耗品費に含む | サ 0 | |
| | 施設賠償責任保険 | | シ 30 | |
| | 職員等研修費 | 協会事務局対応 | ス 0 | |
| | 振込手数料 | 消耗品費に含む | セ 0 | |
| | リース料 | AED、コピー機、印刷機、LED | ソ 400 | |
| | 手数料 | WEBシステム保守、HP更新手数料等 | タ 200 | |
| | 地域協力費 | | チ 20 | |
| | | | ツ | |
| | | テ | | |
| | 小計 | | [b] 2,045 | エ~テ |
| 自主事業費 | | | [c] 1,200 | |
| 管理費 A | 電気料金 | | ト 2,300 | |
| | ガス料金 | | ナ 1,300 | |
| | 上下水道料金 | | ニ 700 | |
| | 小 計 | | [d] 4,300 | ト~ニ |
| 管理費 B | 清掃費 | 定期清掃、日常清掃 | ヌ 2,360 | |
| | 修繕費 | | ネ 200 | |
| | 機械警備費 | | ノ 400 | |
| | 設備保全費 | | ハ 2,735 | ハ-1~ハ-6 |
| | 空調衛生設備保守 | | ハ-1 1,500 | |
| | 消防設備保守 | | ハ-2 135 | |
| | 電気設備保守 | エレベーター、自動ドア | ハ-3 430 | |
| | 害虫駆除清掃保守 | | ハ-4 70 | |
| | 駐車場設備保全費 | | ハ-5 0 | |
| | その他保全費 | 植木剪定費、設備総合巡視点検、水質検査 | ハ-6 600 | |
| 共益費 | | ヒ | | |
| | | フ | | |
| | | ヘ | | |
| | 小 計 | | [e] 5,695 | ヌ~ヘ |
| 公租公課 | 事業所税 | | ホ | |
| | 消費税 | | マ 2,000 | |
| | 印紙税 | | ミ | |
| | その他 () | | ム | |
| | 小計 | | [f] 2,000 | ホ~ム |
| 事務経費 | 本部分 | | メ 1,900 | |
| | 当該施設分 | | モ | |
| | 小計 | | [g] 1,900 | メ~モ |
| 小 計 【ウ】 | | 施設管理運営経費計 | 39,143 | [a]~[g] |

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。